

# 自治体情報化フェア2019

～ 住民満足度向上への行財政改革支援ソリューション～

ビッグパレットふくしま(1F コンベンションホールA・B)

令和元年7月2日(火)

## Information ご案内

拝啓 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年は5月に新天皇が即位され平成から令和へと新元号に変わり、新たな時代を迎えました。窓口業務では10月から、「地方税共通納税システム」や「幼児教育・保育無償化」のサービス提供開始や、消費税率の10%対応なども予定されております。又、働き方改革関連法の一部が施行され、今後も順次拡大が予定されるなど、住民サービスの向上のみではなく、庁内の業務改善や業務改革へも目を向け推進して行かねばなりません。

本フェアでは、住民サービス向上や業務改革の一助に向け、「業務自動化」「業務支援サービス」をはじめとした多種多様なソリューションの展示と、総務省より講師をお招きし講演を行います。

急加速する行政業務の効率化への対応と、住民サービス満足度の向上を目指し、行財政改革の策定の手懸かりに『自治体情報化フェア2019』を企画しましたので、ご多用中とは存じますが、是非ともご来場を賜りますよう謹んでご案内申し上げます。

敬具

## Lecture 講演

講演：第1部

10:30～

『働き方を変えるために取り組むべきこと』

リコージャパン株式会社

販売事業本部 福島支社 大越 仁 様

リコージャパンの「会議スタイル変革」、「オフィスの5Sの取り組み」についてご紹介します。

講演：第2部

14:00～

『マイナンバーカードの普及に向けた国の施策』

総務省自治行政局 住民制度課 様



## How to apply 申込方法

別紙の参加申込用紙に必要事項をご記入の上、**FAX**にてお申込みください。

**FAX: 024-938-6762** 参加申込締切：**6月27日(木)**

申込用紙は下記ホームページからもダウンロードできます。

株式会社 福島情報処理センター <http://www.fic.co.jp/>

## Access アクセス

ビッグパレットふくしま

(福島県産業交流館)

郡山市南二丁目52番地

TEL 024-947-8010 FAX 024-947-8020

東北自動車道「郡山南インター」から車で約15分

## Contact information お問い合わせ先

電算化事務運営委員会 事務局

株式会社 福島情報処理センター

公共営業部 矢内、三瓶、後藤まで

TEL 024-923-2116/FAX 024-938-6762

主催 電算化事務運営委員会

共催  株式会社 福島情報処理センター

協賛 HITACHI Inspire the Next

Orchestrating a brighter world  
NEC

TOSHIBA

Canon

RICOH

# Program プログラム

## 1F コンベンションホールB

10:30~10:45

■開会・挨拶

10:45~11:30

■講演:第1部

『働き方を変えるために取り組むべきこと』

リコージャパン株式会社

14:00~14:45

■講演:第2部

『マイナンバーカードの普及に向けた国の施策』

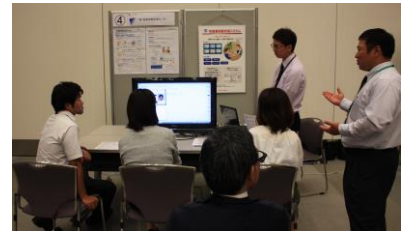
総務省

## 1F コンベンションホールA

11:00~16:30

システム展示、商品、デモンストレーション等  
「業務自動化」「業務支援サービス」をテーマに、  
多種多様なソリューションを展示いたします。  
今後の「働き方改革」にお役立てください。

ご休憩時や講演中もご覧いただけます。  
お気軽にお立ち寄りください。



## Exhibition 展示ブースのご案内

カテゴリ	展示システム	出展社名
セキュリティ	FIC 情報セキュリティソリューション & 相談コーナー	株式会社 福島情報処理センター
働き方改革	申請書自動作成システム	株式会社 福島情報処理センター
	デジタルペーパー	株式会社 福島情報処理センター
	出退表示システム「デジタっぶ」	FF-PROJECT
	・顔認証で出退勤 ・オフラインでもチャットボット	FF-PROJECT
	・IDカード発行機 ・鍵管理機キーキューブ	トッパン・フォームズ株式会社
	・Smart Presenter ・Interactive Whiteboard ・昇降デスク	リコージャパン株式会社
ソリューション	ADWORLD家屋評価システム	株式会社 福島情報処理センター
	屋外広告物許可申請管理システム	株式会社 福島情報処理センター
	公営企業会計システム	株式会社 福島情報処理センター
	・人口3万人未満の町村様向け下水道事業法適用化 ・市町村様向け上下水道事業経営戦略の策定	株式会社 福島情報処理センター
	Bestside2 人事給与、人事評価、庶務管理システム	株式会社 福島情報処理センター
	ADWORLD 自治体向けRPAサービス	株式会社 日立システムズ
	RPA (Robosol)	日本電気株式会社
BriefCam	キャノンマーケティングジャパン株式会社	
	ふるさと納税管理システム	株式会社 松坂電子計算センター
AI	自治体向け公式LINEアカウント向け製品 ・LINE情報発信サービス ・市民サポートサービス「サポネット」 ・鳥獣対策アプリ「獣ネット」 ・ふるさと納税LINEサービス ・認知症高齢者SOSネットワーク情報提供サービス	FF-PROJECT
	AIを使った子供のプログラミング教育アプリ「HelloThink」	FF-PROJECT
	・AI音声案内「ガイドン」&「ガイドン電話」 ・AI情報発信「ガイドンナビ」	FF-PROJECT
	AIチャットボット	日本電気株式会社
	人を想い、人を支える東芝のコミュニケーション AI「RECAIUS」(リカイヤス)	東芝デジタルソリューションズ株式会社
体験コーナー	最新IT体験コーナー ・AR(Hololens) ・VR(Occuras)	FF-PROJECT

※「FF-PROJECT」は株式会社福島情報処理センターと福島コンピューターシステム株式会社の共同プロジェクトです。

皆様からのお申込みをお待ちしております。

自治体情報化フェア2019  
展示システムのご案内

ビッグバレットふくしま コンベンションホールA

カテゴリ	展示システム	概要
セキュリティ	FIC 情報セキュリティソリューション & 相談コーナー	自治体セキュリティクラウドがあることでセキュリティ対策は万全だと思いませんか？ たしかにネットワークの入口・出口対策として大きな効果を発揮していますが、それでも自治体におけるセキュリティインシデントは日々報道されているのが現実です。 FICでは今年度よりお客様のセキュリティ現状の把握と適切な対策のご提案のためにセキュリティ専門の事業部が発足しました。 セキュリティ対策に関するちょっとしたご相談、お困りごとなどございましたら、ぜひお気軽にブースへお立ち寄りください。
働き方改革	申請書自動作成システム	「マイナンバーカード」、「通知カード」、「運転免許証」などの自治体様の窓口業務等で主に使用されている7種類のカードに対応し、真贋判定を自動で行います。同時に各種申請書等を簡単に作成することができ、窓口業務の大幅な効率化につながれるシステムです。
	デジタルペーパー	様々な場所でのペーパーレス化を実現・サポートできるシステムです。 資料の配付・回収を行うことができ、紙削減と労務削減が可能です。 (印刷、廃棄の手間、紙の保管スペース削減、情報をリアルタイムに共有できます。)
	出退表示システム「デジタッぷ」	出退表示を「ランプ式」から「デジタル」に切り替えましょう。タブレットを使った出退表示製品をご紹介します。
	顔認証で出勤 ・オフラインでもチャットボット	2019年先端ITで社会的変化を促すための組織「イノベーションラボ」が発足。また、株式会社福島情報処理センターと福島コンピュータシステム株式会社の共同プロジェクト「FF-PROJECT」はクラウド、AI、IoTを活用し社会課題解決を目指し活動しています。本取り組みで生まれた各種製品を出展しております。 FF-PROJECTでは皆様の課題解決をお行う次世代の製品を日々開発しています。そんな、開発中の製品をご紹介します。
	IDカード発行機 ・鍵管理機キーキューブ	IC職員証は入退室管理やPC・プリンターセキュリティの他、食堂管理など業務効率化のため導入されています。展示では、カードプリンタで発行したIDカードで、鍵管理機での運用等をご紹介します。
	Smart Presenter ・Interactive Whiteboard ・昇降デスク	タブレットを活用したペーパーレス会議のソリューション「RICOH Smart Presenter」は、会議にまつわる様々な課題を解決することができます。進化したホワイトボード「Interactive Whiteboard」が「映す」「書く」「つながる」「共有する」でコミュニケーションを活性化します。
ソリューション	ADWORLD 家屋評価システム	税務業務の中でも極めて技術的、専門的な知識を要する家屋評価業務において、間取り図を描くことで固定資産税額の元になる評点を自動的に計算することによって、「事務処理の簡素化・効率化」を図るとともに「住民サービスの向上」を目指すもので、全国300以上の自治体で導入実績があります。
	屋外広告物許可申請管理システム	各自治体(都道府県)制定の屋外広告物条例による許可申請・手数料の管理が行えるシステムです。新規からの更新、変更、除却までの申請の管理や、更新の勧奨などの管理業務をパッケージ化しました。宛名情報との連携機能により、事務処理の効率化をサポートします。
	公営企業会計システム	調定何や支出負担行為から支払といった事務手続きの流れに沿って入力することで、収入、支出、振替伝票を簡単に作成できます。ツリービューによる科目選択、過年度も含めた伝票複写機能等も搭載しており、伝票入力作業の更なる軽減が図れます。
	人口3万人未満の町村様向け下水道事業法適用化 ・市町村様向け上下水道事業経営戦略の策定	法適化の背景には、「持続可能な経営基盤の確立の為、必要な情報を把握する」という目的があり、法適用化と経営戦略の策定には密接な関係があります。初年度決算(法適化2年目)までを見据えたスケジュールのご提案から、法適化後の決算実務を考慮したアドバイスを致します。また、更新費用と適切な料金体系を把握し将来への投資判断ができるよう、中長期的な視点での経営戦略をご支援いたします。
	Bestside2 人事給与、人事評価、庶務管理システム	充実の機能を取り揃え、人事・給与・人事評価・庶務管理に関する一連の事務業務をサポートするトータルシステムです。改正地方公務員法に基づく「人事評価制度」に対応するシステムや、日々の勤務に必要不可欠な「庶務システム」等を取りそろえ、国の動向、職員様の声に合わせて機能拡充を行っています。
	ADWORLD 自治体向けRPAサービス	職員によるオンライン入力が大量に発生する業務をRPAの適用により業務効率を向上させることができます。これにより、入力作業の削減や入力ミスを減らし、特定の時期にだけ作業が集中する事務処理の効率化(ピークカット)や日々行う定例業務の効率化を実現させることができます。
	RPA(Robosol)	NEC Software Robot Solutionは、プログラミング未経験の方でも簡単に操作できる、クライアント型RPAツールです。パソコン上の操作や作業をソフトウェアロボットに記憶させ、作業を自動化。人とロボットが協働する、新しい業務オペレーションをご提案します。
BriefCam	映像要約技術を活用した映像解析ソフトウェア「BriefCam」 公共の映像データ解析、分析の高速化、複数映像の同時検索など利便性を向上。	
ふるさと納税管理システム	ふるさと納税業務における受付(受付サイトからのデータ取込)から返礼品管理、御礼状や寄附証明書等の帳票出力、ワンストップ特別処理までトータルサポートするシステムです。システムを導入する事で自治体様の事務作業を大幅に軽減できます。 また、業務委託やRPA導入により、自治体様の働き方改革の推進をサポート致します。	
AI	自治体向け公式LINEアカウント向け製品 ・LINE情報発信サービス ・市民サポートサービス「サボネット」 ・鳥獣対策アプリ「獣ネット」 ・ふるさと納税LINEサービス ・認知症高齢者SOSネットワーク 情報提供サービス	自治体向け公式LINEアカウント向け製品です。 LINE株式会社より自治体の公式LINEアカウント無償化が発表されました。 既に開設されている、これから開設予定の自治体向けとして、LINEアプリ導入による住民サービス向上へ向けた各種製品をご紹介します。
	AIを使った子供のプログラミング教育アプリ 「HelloThink」	「いよいよ来年に迫ったプログラミング教育必修化！」 FICでは幼稚園や保育園からAIに触れ、プログラミングの思考を学ぶことができる、アプリケーションを実際の幼稚園と行った授業風景なども合わせてご紹介します。
	AI音声案内「ガイドん」と「ガイドん電話」 ・AI情報発信「ガイドんナビ」	多くの世代に使っていただけるICTサービス、その答えが音声だとされています。 私達の生活に音声は欠かせないものとなり、その一つの答えとなる可能性があるサービスをご紹介します。
	AIチャットボット	AIによる自動応答でスピード化を実現。 公共サービスの向上と業務効率化を目的に、自治体や行政サービスの現場でもチャットボットの導入が広がっています。 ぜひ体験して下さい。
	人を想い、人を支える東芝のコミュニケーションAI「RECAIUS」(リカイアス)	長年にわたり研究開発してきた、音声認識、音声合成、翻訳、画像認識、対話などのコミュニケーション技術と、知識処理技術を組み合わせ集大成したのが、「東芝コミュニケーションAI RECAIUS(リカイアス)」です。 録音された音声を自動でテキスト化する「音声書き起こしエディタ」で、書き起こし作業をサポートします。
体験コーナー	最新IT体験コーナー ・AR(HoloLens) ・VR(Occuras)	2019年先端ITで社会的変化を促すための組織「イノベーションラボ」が発足。また、株式会社福島情報処理センターと福島コンピュータシステム株式会社の共同プロジェクト「FF-PROJECT」はクラウド、AI、IoTを活用し社会課題解決を目指し活動しています。 最新テクノロジーが私達の生活や仕事に大きな変化をもたらす時代になりました。その可能性を秘めた、ARとVRの体験コーナーを設けます。

展示システムは変更になる場合がございます。